



広報

まつのやま

1
新年号

2003
No.323



新年号のMENU

「新春を迎えて」

～町長年頭あいさつ～ ▶P2～3

「合併問題集落懇談会報告」

～皆様のご意見ご質問に町長が答えます～ ▶P4～6

「上川手歌舞伎の歩み」

～町無形文化財の活動を紹介～ ▶P8～9

「真新しい集会所で新年を」

～光間集落センターが新築されました～ ▶P10

「池尻に巨大広告塔出現」

～里創プラン支援事業のアート作品が完成～ ▶P11



棚田、野鳥、ブナ…いいな～
松之山の自然!!



新春を迎えて

松之山町長 佐藤利幸

(題字とも)

明けましておめでとぅござります。

日本経済の長引く不況から明るい兆しが見えることを期待していた昨年でしたが、相変わらず景気は低迷しており、今年こそは展望の持てる年になって欲しいと祈っております。

市町村合併について

昨年に引き続いて、今年も市町村合併が松之山町として最大の課題であります。

国の方針として、市町村合併は強力に推進すると小泉総理は明言しております。それを受けて、新潟県も合併推進要項を示し推進の方向で進んでおり、松之山町では国及び県の動向を受けて検討を進めているところです。

町の広報でお知らせしたり、町民講座で市町村合併の問題を組み入れたり、集落懇談会を開催するなどして、住民のみなさんより論議を深めていただくよう努めているところです。国及び地方自治体の財政状況が大変厳しい状況となつてきており、町として一番大きい財源となつている地方交付税が年々減少してきていることや、少子高齢化の時代を迎え人口の減少が相変わらず続いていること、また地

方分権の時代となり権限が国・県から委譲されても、その受け皿として充分機能した住民サービスが出来ないのでないかという不安などがあり、合併は避けて通れない問題ではないかと認識しております。

しかしながら、松之山町の将来を左右する重大な問題でありますので、住民のみなさんの意向を充分尊重し、議会と一緒に協賛して方針を出したいと思っております。みなさんの意見を積極的にご提言いただきたいと思っております。合併する・しないにかかわらず松之山町の将来像は必要なことであり、グランドデザインを検討し進むべき方向を見いだしてゆきたいと考えております。

農業をめぐる情勢

昨年は一昨年に続いて天候に恵まれ、稲作をはじめとした作物は良好であり、おいしいお米を消費者に提供できることができ喜びに堪えないところでありますが、豊作と同時に米余り現象が高まって、今年はさらに減反を多くしなければならぬ情勢です。豊作が手放して喜べない状況が続いておりきわめて憂慮いたしております。

昨年12月に今後の米政策改革が示されましたが、それによるとこれまででは実質的には国家管理の色彩が強かったの



が、これからは農業者・農業団体が主役となつて米の生産調整に取り組まねばならないという方向になります。常に消費者の動向を注視しながら、生産も販売も農業者の責任に於いて取り組まなければならなくなりました。

米は日本国民の主要食糧であり、食料の安全保障の面からしてもこのような動向は好ましくないと感じますが、おいしいコシヒカリの産地である松之山町の米づくりは自信を持って取り組んで欲しいと願っております。

今年第2回大地の芸術祭の年

今年には里創プラン事業「越後妻有アートネットワーク整備事業」の第二回大地の芸術祭が行われます。松之山ステーションの拠点施設「越後松之山・森の学校キョロロ」の建設が巨費を投じて建設中ではありますが、建物そのものがアート（芸術）作品であり、その他五人の作家の作品もここに併設されます。

展示の内容は、一般的な常設展示・企画展示などその時々で変わる固定した展示方法ではなく、より変化を持つた展示手法を考えております。第二回大地の芸術祭期間中は、オーストラリア（松高生が海外短期研修に行っている国）の原住民の芸術文化作品の展示を計画しております。

またポケットパーク事業で、松代町池尻の対岸に松之山の案内施設、幅12メートル・高さ20メートルという巨大なものが建設されました。この他にも各地にアート（芸術）作品が数多く展示されます。全国各地から、また海外からも大勢のお客様が訪れていただく賑わいの年になると期待しております。

今年もフォトコンテストを実施

日本の原風景とも云われる棚田やブナ林などの松之山の自然を写真に撮り、全国各地に松之山の良さを宣伝しよう

と、昨年より取り組んでいるフォトコンテストを今年も引き続き開催しております。昨年は東京・大阪・名古屋・京都を会場に、その入選作品をはじめとした松之山の写真を展示して好評を得ており、各地に多くの宣伝がなされました。

第二回も更に多くのカメラマンが松之山を訪れており、数多くの作品が期待できるものと思っております。

松之山“ふる里かるた”の制作

松之山町の歴史・文化・風俗・景観などを「五・七・五」の短いことばで表現し、いろは四十六枚に納めた松之山“ふる里かるた”を作ろうということで、制作実行委員会を組織し活動を開始しております。完成いたしますと、学校での総合学習に活用したり、普段の遊びや地域でのかるた大会での活用、また町外にも販売し松之山の文化を知っていただくと共に、子供達からふるさと松之山の良さを再発見するきっかけづくりになればと期待しております。



みなさんの疑問に町長が答えます。

合併問題集落懇談会を終えて

11月29日から12月12日にかけて、合併問題の集落懇談会を開催しました。町内29会場でのべ547人の参加がありました。世帯での参加率は町全体で51.7%で、かなり高い参加率の集落もありました。多くの皆様から参加いただいたことにこの問題に対する関心の高さが伺われました。

たくさん出された質問や意見の中から、より多くの方から寄せられた事項について町長の意見を添えてお知らせします。

合併の最終判断は 町民の皆様の意見を尊重

Q どうしても平成17年3月までに合併しなければならぬのですか？

A 合併すること自体には期日の制限はありませんが、合併特例法の支援を受けるためにはこの期日までに合併しなければなりません。また仮に合併するとすると法的な準備期間が必要になるため、合併する・しないの判断はそう先送りするわけにはいかないということになります。

Q 町の方針が決まらないのに、「みなさんはどうですか？」と言われても困ります。

A おっしゃるとおりです。ただいま準備中ですが、早いうちに情報を提供し町民の皆様の意向を充分お聞きして方針を出したいと考えています。

Q この懇談会を終えた後、役場に住民からの意見や要望を受ける窓口を設ける考えはありませんか？

A 窓口を設ける予定はありませんが、町独自の合併検討委員会を設置し皆様の意見を取り上げ、それを合併協議会に反映させたいと考えています。

Q 今後実施される住民アンケートはどのようなものになるのですか？
A 合併についてももう一度住民の意向を把握するため実施したいと考えています。

ますが、それまでに町の広報などを通じて合併した場合どうなるか、又しない場合はどうなるかの予想を、情報として皆様にお知らせした上でアンケートにしたいと考えています。また設問はわかりやすく簡単な用語を使い、対象者全員からお答えできるように努めます。

六市町村での 枠組みを目指す

Q 6市町村の合併ではなく、4町村と別な枠組みとなる可能性はありますか？

A 現在は6市町村で合併することが望ましいということ協定を進めています。仮に津南町が6市町村との合併に加わらないことを決定した場合には、松之山では複数の選択肢が生じるようになります。その場合は住民の意向を尊重して方向を決めたいと考えております。

Q 津南町が合併に積極的でないのはなぜですか？

A 津南町にしても住民全てが合併に反対ではないと思えますが、人口が1万2千人もあり財政的にも6市町村では一番安定していることから、自立してゆける自信があるのではないかと推測されます。

Q 津南町が抜けた場合、ゴミ・火葬はどうなりますか？

A 衛生施設事業は協議によって決まりますが、現津南地域衛生施設組合には隣の栄村も加入していることもあり、合併後は新たな事務組合を組織した中で運営になることも考えられます。

Q 現在の役場はどのような形で残っていくのですか。また職員はどんな方法で減らしていくのですか？

A 現役場は支所として残り、窓口的業務が中心になると思われますが、住民票の発行など現在より不便になるようなことにはなりません。また職員は合併時には全職員が新市職員に移行しますが、退職職員の補充を控えるなどによる自然減員で削減していきます。

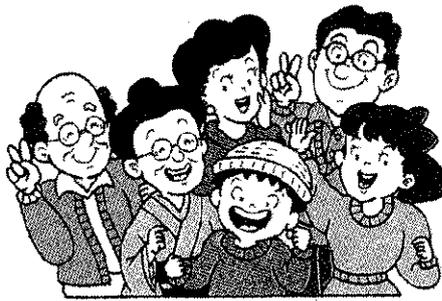
減少した議員数は 地域審議会でカバー

Q 議会でも住民に考えを示し、話し合いをする必要があるのではないですか？

A 現在特別委員会を設置して検討を進めています。

Q 合併した場合、松之山からの議員数は何名くらいになるのですか？

A 単純な人口割合で見ると松之山では1名〜2名程度ということになり、極端な例では0名になる可能性もあります。そこで地域ごとに議員数を割り当て



みんなの意見で 夢のある町の 将来を考えましょう!!

て選出する小選挙区制の導入を考えていますが、いずれにしろ大幅に減員することになります。

AQ 議員定数が削減され、地元住民の声が届かなくなるのではないですか？
旧市町村単位に「地域審議会」という法的な組織を設置し、地域の意見を反映することで議員減少をカバーします。

町の将来像をどう描くかが重要なポイント

AQ 中心部だけが良くなり周辺部は遅れ、ますます過疎化が進むのではないですか？
現市町村ごとの将来像を基に、新たに誕生する新市の建設計画を樹立した上で、合併ということになります。従って自分の町の将来像をどう描くかが重要となります。

AQ 合併後の新市の名称・市役所の位置はどうして決めるのですか？
名称については、他の新市の例からも公募で決めるようになるのではないのでしょうか。又市役所の位置は合併協議会で決めることとなります。

AQ 合併による特例債はどのように使われるのですか？
交付税もそうですが、合併後の新市の規模に応じた額を新市に対して保

証する制度です。従って使いみちは新市の将来像をどう描くかにかかわってきますが、それにはまず現市町村の将来像を考え、新市にどう反映するかが重要なポイントになります。

AQ 町の借金（町債）や貯金（基金）はどうなりますか？
各市町村が持ち寄り調整して、新市に引き継がれることとなります。

行政サービスが後退しないよう協議

AQ 除雪や圧雪などの雪対策は、住民の最も心配される要件ですが？
除雪などの冬期間の行政サービスが後退することのないよう、合併協議会の中で協議をしてゆきます。

AQ 庁舎が遠くなったり、公共料金や福祉面などの住民サービスが低下するのでは？
現役場は支所として残り、住民票発行などの窓口業務は今までと変わりがなくできるようにします。またサービスは高い方に、公共料金などは低い方に合わせるのが原則です。全てそのようにすることは難しいと考えますが、サービスの低下にならないように努力します。

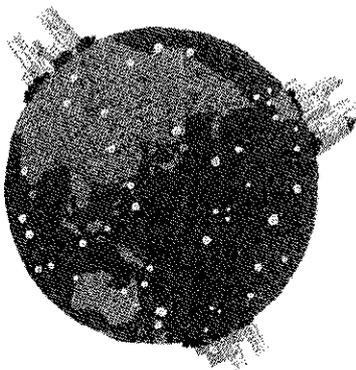
AQ 現在住民から要望の上がつている道路改良が遅れることが心配です。合併前に着手し除雪路線にしてもらえませんか？
合併までに完了しない路線については、町の将来計画に載せたいので合併協議会で協議されることとなります。財源が不足の場合は合併特例債を借りて整備することが可能であり、遅れる心配はないと思っております。

AQ 合併により地域住民が損をするようなことにはなりませんか？
各市町村でのサービス内容がそれぞれ異なり、合併して全てが良くなることは難しい面もありますが、現状より後退することのないよう協議を進めていきます。

AQ 町営バスは合併後はどうなりますか？
現在は町内だけの運行ですが、合併後は新市の範囲内での連絡網となり、利便性は高くなるものと思います。

AQ 現在住民から要望の上がつている道路改良が遅れることが心配です。合併前に着手し除雪路線にしてもらえませんか？
合併までに完了しない路線については、町の将来計画に載せたいので合併協議会で協議されることとなります。財源が不足の場合は合併特例債を借りて整備することが可能であり、遅れる心配はないと思っております。

AQ 町営バスは合併後はどうなりますか？
現在は町内だけの運行ですが、合併後は新市の範囲内での連絡網となり、利便性は高くなるものと思います。



こんなことも 聞いておきたい

Q 県の出先機関はどうなり
ますか？

A 現在松之山・松代は上越管内ですが、
合併後は中越管内になります。

Q 米は魚沼米として販売できるように
なりますか？

A まだわかりませんが、同じ魚沼地域
になることでありJAも同じですの
で、魚沼米としての販売は可能と考えて
います。

Q 合併前に集落再編成の考えはありま
せんか？

A この問題も合併検討項目の一部です
が、行政が強制的に進めるものでは
ないので、集落でも合併にかかわらずこ
の機会に検討していただきたいと思います。

Q 二つある県立病院は存続され
ますか？

A 病院問題も協議会での検討課題にな
り、詳しいことはこれからです。た
だ各町村にある病院・診療所は、廃止よ
り充実要望されていくものと思えます。

この他出された 意見や質問・要望

■今回の説明資料について

- 全体として合併を推進するための資料
のように思われた。
- たとえば将来の予想数値など、本当に
そうなるのか疑問点がある。
- 役所言葉や数字が多くわかりにくかつ
た。もっと見やすい形にしてほしい。
- 合併すればどうなるか具体的に示して
ほしい。

■これからへの要望・意見

- 将来構想をしっかり立てて取り組んで
もらいたい。
- 特徴ある地域構想を出してほしい。
- 説明会を今後も開催してほしい。
- 将来構想で、農業・グリーンツーリス
ムはどうなるのか。
- 将来構想の中に、住宅を含む地域中心
地づくりを考えてもらいたい。
- 若い人が住みたくなくなるような地域づく
りを目指してもらいたい。
- 雪も大きな資源である。それらの良い
ことを強く出してほしい。
- 具体的な説明がない。調査項目を明確
にした懇談会を願いたい。



市町村合併最新情報

Vol. 7

○第1回十日町広域圏合併任意協議会が1月25日(土)に開催されます。

当日午前9時30分から12時まで、中里村ユーモール2階大ホールで開催されます。どなたでも傍聴できますのでぜひお出かけ下さい。

○事務局では各市町村2名出向体制とし、事務所を十日町市内に移転しました。

正式な任意協議会事務局の前段である「設立準備会」(11月25日付け設置)では、1月から各市町村2名ずつの事務体制になりました。これに合わせて事務所を、中里村役場から十日町市内の旧十日町織物会館に移転し調査事務などを開始します。

○各市町村から持ち寄られた調査項目は900項以上。

900に及ぶ調査項目をスムーズに進行するため、各市町村の職員に対して調整事務の説明会を開いています。今後それぞれの担当ごとに作業分担され、調査項目ごとの「現況調査書」というものを作成する作業が始まります。

○1月中には41の分科会がスタートします。

各市町村の事務担当レベルの職員が集まり、持ち寄った現況調査書に基づき市町村間の調整原案を作成する為の分科会がスタートします。



わが家の人気もの

ゆめ
佑芽ちゃん(2歳)

中村健一・祐子さんの次女
(湯本・中村や)

■ゆめとっても忙しいの。だって3人兄弟の末っ子でしょ、はやくお兄ちゃん(功士)やお姉ちゃん(菜)に追いつくように、何でもまねして覚えることにしてるんだ。勉強だってそうだよ。計算カードなんかすごく早いんだから。(めくるだけ……) ■ゆめのち温泉に近いから、おかあさん達と毎日鷹ノ湯に行くんだよ。ちょっと熱いけどへっちゃら。それから食べ物ではおイモ、カボチャ、納豆、魚が大好きなんだ。すごく健康的でしょ?いい温泉と美容食、大きくなったらすてきなお嫁さんになれるよね。

【お母さんから一言】

小さい頃は体が弱くて心配しましたがすっかり元気になりました。人を思いやる優しさを持ち、健康な体でいてほしいと願っています。

としふみ
利史ちゃん(2歳)

吉田新次・マリアさんの次男
(松之山・町営第2住宅)



■ほく“トシ”。ピストルごっこや携帯電話ごっこが大好きな現代っ子です。■この前家族みんなでフィリピンに行って来ました。すごいでしょ。どうしてかというとな、そこってママのふるさとだからです。もうフィリピンは夏のようにあったかで、プールに入ったり海に行ったりで最高さ。パパも夏休みと勘違いしちゃうほどだったけど、帰ってきたらおうちの周りは真っ白でび〜っくり。世界は広がって思っちゃった。■寒い時はお風呂が一番。今日も大好きなお風呂で暖ったまるーと!ザブーン。

【お父さんから一言】

「わんぱくでもいい、たくましく育ててほしい」。そして優しく、健康で……!!

新年明けまして
おめでとうございます。
本年も皆様がお元気で
お過ごし頂けるよう、
健康面でお手伝いさせ
させていただきます。



★毎日のお薬はちょっと早めの注文を……

年末年始のお休みが長く、みなさまにご迷惑をおかけしました。毎日のお薬は、なるべく前の日かその日の午前中に注文してください。

★午後の診察をご利用ください。

午前中は混み合いますが、午後は空いています。近くの方や都合のつく方は、往診に出かけている午後2時から3時半ころをさけ、その前後の時間においでください。待たずに診察が受けられます。

★薬が変わったりして体調がおかしいと感じた時は?

効果が同じ場合は、新薬をできるだけ普及品にして負担を安くするよう努力していますが、患者さんによっては具合が悪くなることあるようです。体の具合は本人しかわかりませんので遠慮なくご連絡ください。その人にあった薬をお出しします。

★毎週金曜日は午後4時半から休診です。

たいへん申し訳ありませんが、医師都合により3月末までの毎週金曜日は、夕方4時半までの診察となります。ご注意ください。

松之山の本山さんから絵本をいただきました。待合室にありますのでご利用ください。

診療所 NEWS

松之山町国保診療所

での出発となりました。浄瑠璃の師匠を捜すことから始まり幾多の困難を乗り越え、協会発足年の芸能発表会で初舞台を果たすことになりました。民謡・舞踊が中心だった当時、歌舞伎が観客に受けるかどうかでもめたものの、メンバーの熱意が2日目の特別公演という形で実現し大成功を納めたのでした。この成功がなかったら今日まで存続しなかったかもしれない。これまでの活動の中で、平成10年の愛知県での公演と平成12年に松之山で開催された地芝居サミットでの経験が、保存会にとって大きな自信となっています。

将来に向けて

一番の問題は後継者対策です。現在の役者は小野塚会長（81歳）を年頭に、復活以前からのメンバーが中心です。また歌舞伎では裏方もいなくては成り立ちません。今のところ子供会や父兄達の協力により何とか

なり立っていますが、今後は集落だけでなく古典芸能に理解をもたれる町内の方にも入会を呼びかけ、後継者を育成して保存伝承に努めていきたいとのことです。

新しい年を迎えて

昨年は町の芸能祭での発表を目指し、初演目・菅原伝授手習鏡の「松王下屋敷の場」一筋に取り組んできたので、今年はそれに続く「寺子屋の場」までとおした演目で望みたいとのことです。また県内町村との合同公演などにも積極的に参加する考えで、ますますの活躍が期待されます。



会長 小野塚英治 副会長 福原益太郎

歌舞伎は自分の生きがい。若い世代にも魅力を伝えたいと話すお二人。



14年町芸能祭で「松王下屋敷の場」を初演



平成10年11月28日・名古屋芸術劇場にて

復活後のあゆみ

- 昭和57年 上川手歌舞伎愛好会復活
- 昭和58年 町民体育館で復活後の初舞台
(町文化協会設立)
- 昭和59年 ほくら園慰問(大島村)
- 昭和60年 上川手集会所新築祝い公演
- 昭和62年 自治宝くじ助成を受け衣裳購入
- 昭和63年 三柱神社60周年記念公演
- 同年 いがたふるさと展(新潟市)
- 同年 五智老人ホーム慰問(上越市)
- 平成3年 妻有荘慰問(十日町市)
- 平成4年 ほくら園慰問(大島村)
- 平成5年 松之山ライオンズクラブ5周年記念
(松之山温泉)
- 平成5年 高田自衛隊若人を励ます集い(上越市)
- 平成8年 素人芝居大浦安一座に参加
(大島ふれあい館)
- 平成9年 新潟ネオバスオーブン記念(東京原宿)
- 同年 岩室村高齢者学級交流会(町民体育館)
- 平成10年 「ふるさとの田楽と歌舞伎」出演
(愛知芸術劇場)
- 同年 会の名称を「愛好会」から「保存会」に変更
- 平成11年 地域活性化大賞の「奨励賞」受賞
- 同年 松之山町無形文化財指定
- 同年 「地芝居ワークショップ」出演(東京中野)
- 同年 松涛園慰問(湯の島)
- 平成12年 「第11回全国地芝居サミットin松之山」
(町民体育館)
- 平成14年 地域活性化大賞の「大賞」受賞
(おこわり)主に対外的な活動を紹介しました。毎年の芸能祭での公演は記載してありません。

過去の公演

- 菅原伝授手習鏡「寺子屋の場」
- 義経千本桜「すし屋の場」
- 白波五人男「稲瀬川勢揃いの場」
- 菅原伝授手習鏡「松王下屋敷の場」(平成14年初演)



総工費 17,708千円 延べ面積 84.99㎡

11月30日(土)

光間に新しい集会所完成

集落民の長年の願いだった光間の集会所が、県単事業の「新潟県農林水産業総合振興事業」の補助を受けこのたび完成しました。この事業は20戸未満の小規模集落の活性化を図るもので、一昨年の下殿池集落そして昨年の東山集落の集会施設も建築されています。ここを活動の拠点として大いに利用し、集落の活性化を推進していただきたいと思います。



12月6日(金)

「地球環境米フォーラム」を山口県に引き渡す

十日町地域広域6市町村で春以来取り組んできた「2002地球環境米米フォーラムin越後妻有」。中里村のミオン中里前の圃場での田植え・稲刈りを中心に、各市町村で多彩なイベントが開催され、当町でも各国の大使館関係者のホームステイなどたくさん町の町民からボランティアとしてご協力いただきました。去る12月6日に東京・国際文化会館において次回第5回開催地の山口県に、この秋中里村で収穫した種籾の引き渡し式が行われ、当地でのすべての役割を終了しました。参加していただいたすべての皆様に感謝申し上げます。



左:山口県長門市長 右:十日町市長
今回は山口県の萩市・長門市・油谷町・日置町・三隅町で開催されます。

12月10日(火)

松之山温泉スキー場で安全祈願祭

今年で20シーズン目を迎える松之山温泉スキー場。例年のない早い初雪の到来に、スタッフはリフトなどの準備に大変忙しい思いをしてこの日を迎えました。当日もときおり雪がちろつく良い(?)天候に恵まれ、町・スキー協会・従業員など関係者一同でシーズン中の安全を祈願しました。安全・親切をモットーとする当スキー場にぜひおいで下さい。



12月17日(火)

松里小学校児童会 森林の環境保全にと町に寄付金

松里小学校児童会では、町の福祉や環境対策に役立てようとボランティアプロジェクト委員会を結成し、父母や地域に協力を得ながら春以来アルミ缶回収に取り組みできました。期間中(4月から11月まで)に集められた数はなんと85,720個にも及び、90,000円の収益金になりました。予想以上の金額をどのように使うかというところで、臨時の児童総会を開いて決めました。

この日は児童会を代表して5・6年生が役場を訪れ、緑の環境保全に役立てて下さいと言う言葉を添えて、委員長の高橋玲子さんから町長に40,000円の寄付金が手渡されました。町ではさっそく感謝状を贈り児童会の活動をたたえました。

また町他、不老閣にはレクリエーション用具を、松涛園には本をそれぞれ寄付し、感謝の言葉をいただいています。



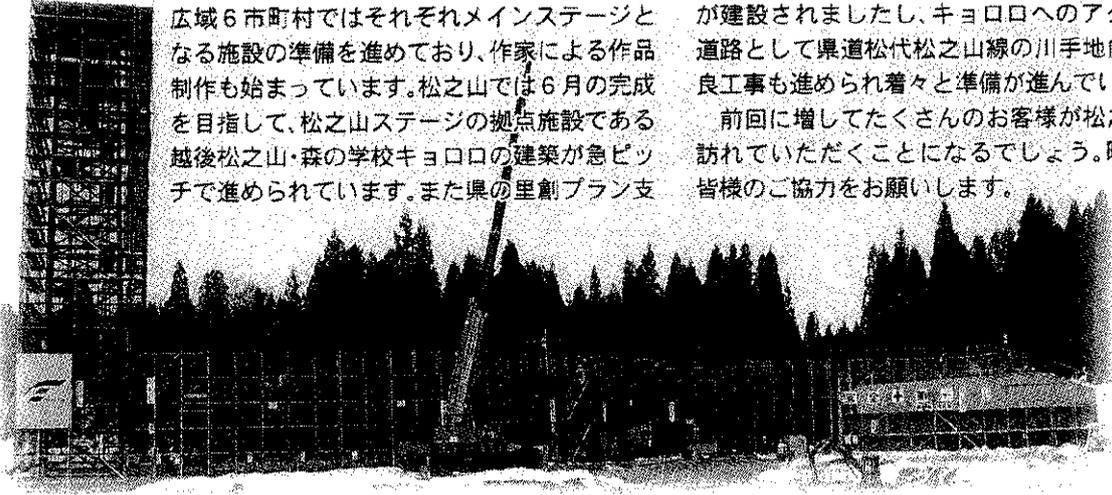
今年は第2回**大地の芸術祭**の開催年です。

開催期間：平成15年7月20日(日)～9月6日(土)

今年の夏は第2回大地の芸術祭です。十日町広域6市町村ではそれぞれメインステージとなる施設の準備を進めており、作家による作品制作も始まっています。松之山では6月の完成を目指して、松之山ステージの拠点施設である越後松之山・森の学校キョロ口の建築が急ピッチで進められています。また県の里創プラン支

援事業として、池尻に巨大な松之山の広告塔が建設されましたし、キョロ口へのアクセス道路として県道松代松之山線の川手地内の改良工事も進められ着々と準備が進んでいます。

前回に増してたくさんのお客様が松之山に訪れていただくことになってでしょう。町民の皆様のご協力をお願いします。



どのような感想を持たれたでしょうか？

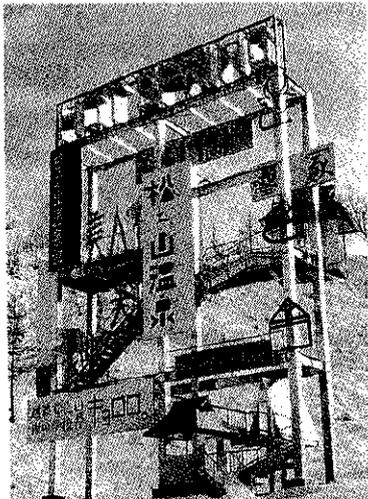
この広告塔は、里創プランに取り組んでいる市町村に対して、新潟県が道路整備などを行い事業をバックアップする「里創プラン支援事業」の一つとして、総事業費(デザイン・設計料込み)約4千万円で建設されました。この塔の制作には有名な二人の作家が参加し、単に広告だけが目的ではなく、塔そのものを一つのアート(芸術)としてとらえています。夜間はライトアップされ昼間とは全く違った雰囲気をもたせ出しています。みなさんご覧いただきたい

池尻の対岸に 松之山の巨大広告塔完成

第3回 越後松之山里山学会が 開催されました

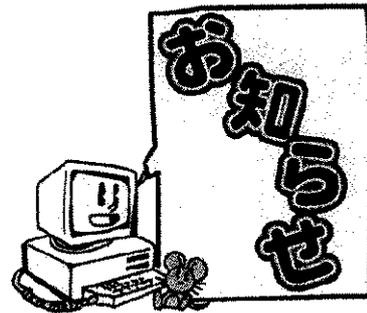
12月14日(土)午後2時から休養村センターにおいて、約100人の参加者で開催されました。今回の講師は愛媛大学助教授・日鷹一雅氏で、「水田農業と共生してきた生物たちの世界」と題して講演していただきました。先生の研究グループは主に四国・中国地方の水路や池といった農地の周辺で棲息する生物を観察し、人間生活が及ぼす自然界への影響などを研究しており、全国的にも絶滅の危機にあるといわれている「タガメ」には特に力を入れています。会場での聞き取りによると浦田や赤倉ではかつて確認されたそうですが、現在ではほとんどいないのではないのでしょうか。松之山では普通に見られるトノサマガエルなども激減しているとのことでした。

日本人が稲作を始めて千年以上、この間水田は稲を作るだけの目的で継続してきた特異地であり、そこに生きる動植物も水田と共に更に言えば人間と密接に共生してきたこととなります。これからの農業は、農業や化学肥料の使用目的とその効果を十分理解し、自然界に与える影響を極力少なくする努力が求められています。



塔本体デザイン
ジョン・ケルメリング(オランダ)
広さ板デザイン
浅葉 克 (日本)

(裏面) 輪ボスターなど多岐に渡り活躍



償却資産の 申告は忘れずに

償却資産(営業用の機械などの納税義務のある方は、毎年1月1日現在で所有する資産を町長に申告していただくことになっています。該当する方は、平成15年1月31日(金)までに必ず申告してください。また、償却資産に該当すると思われる資産を所有しているが用紙の届かない方、申告書の記入方法がわからない方は役場の担当までご連絡下さい。

■問い合わせは
税務会計課税務係まで
☎6-3152

農業所得のある皆様へ

◆農業所得の計算は「収支計算で」

所得税・住民税の申告時期が近づきました。農業所得も一般の事業所得と同様に、収入金額から実際にかかった費用を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。前年の農業の収入が400万円以上の方は、今回から「収支計算」による申告となります。また、400万円未満の方も、ご自分の経営内容の把握のため、収支計算による申告をお勧めします。

◆農業収入が400万円未満で、収支計算が困難な方は……

昨年同様、皆様から提出していただいた「収入金額等のお尋ね」による収入金額から、国が示した「経費目安割合」に基づく必要経費分を差し引いた額が所得金額となります。先に配布した「収入金額等のお尋ね」を未提出の方は、至急提出してください。

◆来年以降も徐々に収支計算に移行されます。

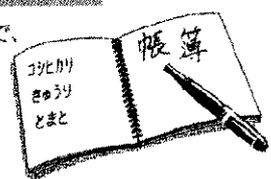
今回「経費目安割合」により申告される方も、次のスケジュールにより収支計算に移行していただくことになります。該当される方は早めのご準備をお願いします。

- ・前年の農業収入が300万円以上400万円未満の方→平成16年分申告から
- ・前年の農業収入が200万円以上300万円未満の方→平成17年分申告から

なお税務署・町役場では、今後も収支計算説明会の開催などを計画していますので、案内があった場合は積極的に参加していただくようお願いいたします。

■問い合わせ先

高田税務署 個人課税部門 ☎025-523-4173
町役場 税務会計課 ☎6-3152



野鳥だより・「オシドリ」

松之山町野鳥愛護会

オシドリは松之山で繁殖しているので、理屈では一年中出会うことのできる野鳥です。しかし、警戒心が強いことや数が少ないなどの理由で、なかなかその姿をじっくりと見ることはできません。

それを克服して観察するには、いることを想定して水辺にゆっくり近づいて、物陰から静かに望遠鏡で観察することをおすすめします。美しい飾り羽に彩られたオスの近くには、地味なメスの姿を見つけられるはず。その姿への強烈な感動が一段落したら、雌雄のくちばしや足の色の違いもぜひ見えてほしいものです。



そして飛び立った後もしばらく観察を続けると、メスが先を飛び、オスはメスを守るように後方を飛んでいく姿を見ることができ、頭上を通過する姿を見上げると、腹部の白いのがわかります。

(文責 村山 裕一)

■1月の探鳥会

▼日時 1月25日(土)
午前9時〜11時30分まで

▼場所 バードピア須山(美人林駐車場集合)

▼身支度 防寒着とカンジキ。さらに双眼鏡があると便利です。

健康食品を ご利用される方へ

いわゆるダイエット用健康食品を利用されている方の中から、製品に対する苦情や健康被害などのトラブルが多数発生しています。国では「健康食品・無承認無許可医薬品被害防止要領」を策定し、各行政機関と随時情報交換を行い健康被害発生未然防止を図ることにいたしました。おかしいと思っただけは次の相談窓口へご相談ください。

■製品に対する苦情は

県消費生活センター

☎025-281-5516

役場総務課行政係

☎6-3131

■健康被害に対する相談は

各保健所へ

上越保健所

☎025-624-6133

十日町保健所

☎0257-57-2400



ご存じでしたが 自動車税(県税)のグリーン化税制

新潟県では排ガス性能など環境負荷の優劣により、自動車税を軽減したり増額したりする「グリーン化税制」を平成14年4月から導入しています。次に当てはまる車をお持ちの方は、春の自動車税納入通知が届いたらご確認ください。

■減額

平成13年度・14年度に新車新規登録をし、排ガス性能と燃費性能の両方に優れた環境負荷の小さい自動車は、その性能に応じて翌年度から2年間、税額がおおむね13%~50%軽減されます。

■増額

平成13年度・14年度に、新車新規登録から一定年度(11~13年)を経過した環境負荷の大きい車は、税額がおおむね10%重くなります。

■問い合わせ先

県庁総務部税務課 ☎025-280-5051(直通)

上越県税事務所(上越総合庁舎内) ☎025-526-9304

国民年金保険料の納め 忘れはありませんか?

保険料の納め忘れがあるこ

老後の支えとなる老齢基礎年金が減額されたり、もしも時の障害基礎年金や遺族年金が受けられない場合があります。このようなことがないように、国民年金保険料の納付は便利で確実な口座振替をおすすめします。

口座振替の手続きは、通帳・届出印をお持ちの上、金融機関または社会保険事務所まで、

■役場への問い合わせは

総務課住民係 山岸まで

東頸城郡医師会 休日当番医のお知らせ

ご利用の際は、電話でご確認の上お出かけ下さい。

1月13日(月)成人の日

県立松代病院 ☎7-2100

2月2日(日)

松之山診療所 ☎6-2240

2月23日(日)

県立松代病院 ☎7-2100

松之山のみなさん、明けましておめでとうございます。 今年もよろしくお祈りします。

レベッカの ひとり言

今年のお正月はアメリカにいます。エクアドルの友達と一緒にいるので、エクアドルとアメリカの習慣を統合させてお正月を過ごすつもりです。アメリカの有名なテレビ番組を見ながら、エクアドルの伝統的なお正月のごちそうを作ります。七面鳥、ポテトサラダ、スパイスとコーンが入っているご飯などを作ります。そして12時になるとエクアドルの習慣をします。お金持ちになれるように、12時に手にお金を持ちます。新年にたくさん旅行ができるように、荷物を運んで近所を走って回ります。家に帰ってから家族とエクアドルのごちそうを食

べながらアメリカの習慣をします。アメリカでは新年に決意をいいます。新年にどんなことをしたいか、今年こそ何かをしようと決めます。



私は2003年にいろいろのことをしたいと思っています。たとえばスペイン語を話せるようになります。そして大学院に入るために、試験の勉強を始めたいと思います。また日本語の勉強を続けて、新聞を読めるようになります。

そして松之山のみなさんともっと仲良くなりたいと思っています。

みなさんは決意があるのでしょうか。

レベッカ・ノーリン (12月記)

2月の松之山町 CALENDAR

1(土)	松之山スキー競技大会開会式	15(土)	
2(日)	松之山スキー競技大会	16(日)	
3(月)		17(月)	[大安]
4(火)		18(火)	松中全校スキー 風疹予防接種(幼児)診療所
5(水)	[大安]	19(水)	信越学童スキー大会
6(木)	ほのぼの教室	20(木)	ほのぼの教室
7(金)		21(金)	
8(土)	越後松之山スキー場(～9日まで) チャレンジ湯島(国際交流) 子供広場(公民館開放)	22(土)	
9(日)	越後松之山スキー場(8日より)	23(日)	[大安] 松之山小学校区民雪上運動会
10(月)		24(月)	
11(火)	[大安] 建国記念日	25(火)	風疹予防接種(幼児)診療所
12(水)	ニコニコ教室	26(水)	
13(木)	ほのぼの教室	27(木)	ほのぼの教室
14(金)		28(金)	

2003年

スキーシーズン到来!!

今シーズンも松之山温泉スキー場にお出かけください。



●リフト料金表

券種	大人	小人
1回券	200円	200円
半日券	2,000円	2,000円
1日券	3,000円	2,500円

※子供(小学生以下)となります。

第53回

松之山スキー競技大会

町内外からたくさんの選手が参加し、白銀の世界で熱い戦いのドラマが展開されます。選手たちの活躍にご声援をお願いします。



- 期 日 / 2月2日(日)
※開会式は競技前日の1日(土)、午後4時よりスキー場で開催します。
- 時 間 / 午前9時～午後3時15分
- 会 場 / アルペン 松之山温泉スキー場
クロカン 町民グラウンド
- 詳しくは町公民館にお問い合わせください。
☎6-2265

1/16-2/15

湯鳥だより

松之山町生涯学習だより 公民館 番6-2205



町書き初め展覧会

町内児童・生徒および一般の皆さんの書き初め作品を一堂に展示、広く町民の方々から鑑賞いただきたいと思ひます。多くの方々の出品をお待ちしております。

▼期日 1月18日(土) ~ 20日(月)

▼時間 午前9時~午後4時

▼場所 休養村センター

クロスカントリー スキー教室

町の児童・生徒を対象にクロスカントリースキー教室が開催されています。3月までの学校休校日に、町の常設クロスカントリースキーコースで、町スキー協会や学校の先生方の指導のもとでカ一杯滑り込んでいます。元気な子どもたちにご声援をお願いします。

▼練習日 土曜・日曜・祝祭日
▼時間 午前9時~午前11時
▼会場 常設クロスカントリー

スキーコース (町民グラウンド周辺)

チャレンジ湯鳥クラブ

町内に住む海外生活経験のある皆さんから、その国の様子を教わります。
どこの国になるかは、決まり次第皆さんに連絡します。

▼期日 2月8日(土)

▼時間 午前10時~

▼場所 休養村センター

ベッキーの英会話教室

町の国際交流員ベッキーさんの指導を受けながら、毎週楽しく英会話の学習に取り組んでいます。いつからでも始められます。ぜひのぞいてみてください。

▼期日 毎週木曜日

▼時間 午後7時~8時

▼場所 休養村センター

ニコニコ教室

2月のニコニコ教室は、「鬼は外、福は内」。みんなで元氣よく豆まきをして、いっばいの福をもらいましょう。

▼期日 2月12日(水)

▼時間 午前9時~午前11時

▼場所 休養村センター

スキー講習会及びバッチテスト

松之山温泉スキー学校では、シーズン中に2回のスキーバッチテストを実施します。どなたでも受検できますので挑戦してみませんか。

▼場所 松之山温泉スキー場

▼開催日

1回目 1月26日(日)

2回目 3月9日(日)

▼検定料他、詳しいことは松之山温泉スキー学校にお問い合わせください。

番6-2194

急募 締め切り間近

12月に全戸に配布した応募用紙により、1月14日までに各集落総代までお届け下さい。皆様からたくさんのご応募をお待ちしています。

「松之山ふる里かるた」読み札文面公募中!!

次世代を担う子供達への伝承と、町外に向けての松之山の情報発信を目的として、松之山の自然や歴史・文化、また風俗・風習などをテーマにした「いろは46枚」のかかるたを作成します。

今回はかるたの読み札の文面を、五・七・五の俳句形式を原則で公募するものです。絵札は読み札が決定した後、町内の小中学生から募集し、今年6月中旬に完成させ一般販売する計画になっています。

関連記念事業

- ◆越後松之山「森の学校」キヨロ口開館記念
- ◆第2回大地の芸術祭開催記念
- ◆松之山町文化協会創立20周年記念

子ども広場

毎月第2土曜日は子どもたちの遊びの広場として休養村センターを開放。読み聞かせやビデオ上映、工作コーナーなど、好きな時間に自由にご参加ください。

▶期日/2月8日(土)
▶時間/午前10時~午後4時
▶会場/休養村センター



戸籍の窓

おめでた(出生)

奈々ちゃん 樋口幸宏・清美さん
湯山(弥えん)

おくやみ(死亡)

小野塚榮太郎さん	57歳	東川(加満田屋)
佐藤 彦平さん	95歳	中立山(前)
田邊 ハルさん	92歳	松之山(後)
樋口 ミヨさん	85歳	中尾(田中)
佐藤 スミさん	86歳	藤倉(正法寺)
相澤 進さん	74歳	小谷(箱や)
村山 千代さん	88歳	松之山(武蔵屋)
田中シヅエさん	83歳	坂中(中子親家)
小林 ミサさん	97歳	湯山(五郎吉)
山岸 松三さん	58歳	光間(大上)

*12月1日から12月31日までの届出分です。
*広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

12月31日現在
総人口 3,096人 (-5)
男 1,502人 (-3)
女 1,594人 (-2)
世帯数 1,102戸 (+1)
()内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 1、美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
- 1、ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
- 1、湧きいづる温泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター	翠の湯
4月まで 毎週木曜日	冬期閉鎖中

編集担当 コラム ■明けましておめでとうございます。今年も話題満載の広報を目指しますので愛読をお願いします。
■旅行読売出版社が主催した「にっぽん温泉遺産100」に松之山温泉が選ばれました。全国3千余りの温泉の中から、効能や歴史性・地域振興に果たす役割などの基準から100箇所を選ぶものです。
■こないいいお湯に授けてしあわせ!! (中島)

ちびっ子 アトリエ

松里保育所 うさぎ組

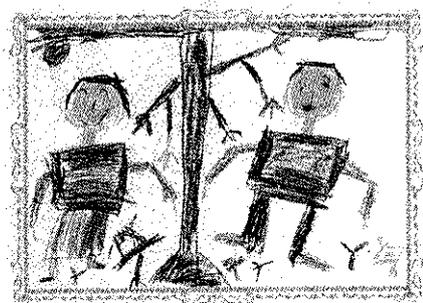


たきざわ ゆいさん
(天水越・小坂)

わたしと赤ちゃんとお母さんと
ふみねちゃんて、おさんほいって
べろべろキャンディー食べてるところ。



さとう かけるくん
(天水越・朝日屋)



ほくとお母さんであちは投げして
遊んでいるところ。
お母さん遊んでくれるからだ〜いあき。



12/20 松之山保育所にて

善意に感謝

町の福祉事業にと寄付をいただきました。ありがとうございました。
◇株式会社クローパフォー(川西町)様
金10万円(会社創立5周年記念として)